



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 三谷セキサン株式会社

コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三谷 進治

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 増山 憲一

TEL 0776-20-3333

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	45,150	△3.2	3,988	2.0	4,722	9.6	2,816	14.2
26年3月期第3四半期	46,664	17.9	3,910	37.1	4,310	36.1	2,465	44.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,745百万円 (9.9%) 26年3月期第3四半期 3,408百万円 (106.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	137.34	—
26年3月期第3四半期	120.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	60,484	37,567	59.6	1,758.05
26年3月期	57,636	34,298	57.0	1,602.97

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 36,050百万円 26年3月期 32,870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	6.50	—	9.50	16.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.50	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	60,000	△4.7	5,000	△14.6	5,500	△13.2	3,200	△0.2	155.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	24,986,599 株	26年3月期	24,986,599 株
27年3月期3Q	4,480,674 株	26年3月期	4,480,485 株
27年3月期3Q	20,506,041 株	26年3月期3Q	20,527,856 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による財政・金融政策等により、企業収益や雇用情勢は堅調に推移し、緩やかな回復基調となりました。一方で、消費増税に伴う駆け込み需要の反動や原材料価格・労務費の高騰等、不透明な状況が続いております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は451億50百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は39億88百万円（同2.0%増）となり、経常利益は、貸倒引当金戻入額及び為替差益等を営業外収益に計上した結果、47億22百万円（同9.6%増）となり、四半期純利益は28億16百万円（同14.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、価格競争の激化等、厳しい経営環境の中で、積極的な営業展開を推進いたしました。その結果、当部門の売上高は、380億10百万円（前年同四半期比4.8%減）となり、営業利益は、35億38百万円（同7.1%減）となりました。

② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、売上高は、41億5百万円（前年同四半期比5.9%増）となり、営業利益は、2億17百万円（同170.0%増）となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、売上高は、30億33百万円（前年同四半期比6.3%増）となり、営業利益は、7億55百万円（同4.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ28億48百万円増加し、604億84百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億20百万円減少し、229億17百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ32億69百万円増加し、375億67百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績と今後の業績見通しを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、当初の想定よりパイル需要量が減少、競争の激化等により、平成26年5月12日付け当社「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表しました平成27年3月期の通期連結業績予想を修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,914	14,652
受取手形及び売掛金	20,544	19,015
商品及び製品	1,906	2,079
仕掛品	57	123
原材料及び貯蔵品	651	652
その他	552	617
貸倒引当金	△986	△793
流動資産合計	36,640	36,347
固定資産		
有形固定資産	12,263	14,111
土地	5,680	5,693
その他	6,582	8,417
無形固定資産	526	618
投資その他の資産	8,205	9,407
投資有価証券	7,034	8,315
その他	1,203	1,117
貸倒引当金	△32	△25
固定資産合計	20,995	24,137
資産合計	57,636	60,484

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,025	12,730
短期借入金	90	290
未払法人税等	1,598	19
その他	4,394	5,129
流動負債合計	19,109	18,169
固定負債		
長期借入金	360	292
役員退職慰労引当金	461	442
退職給付に係る負債	755	764
その他	2,651	3,248
固定負債合計	4,228	4,747
負債合計	23,338	22,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	27,072	29,425
自己株式	△1,530	△1,531
株主資本合計	29,532	31,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,338	4,165
その他の包括利益累計額合計	3,338	4,165
少数株主持分	1,427	1,516
純資産合計	34,298	37,567
負債純資産合計	57,636	60,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	46,664	45,150
売上原価	38,444	36,897
売上総利益	8,219	8,253
販売費及び一般管理費	4,309	4,264
営業利益	3,910	3,988
営業外収益		
受取配当金	91	107
為替差益	249	370
貸倒引当金戻入額	—	194
その他	98	125
営業外収益合計	440	797
営業外費用		
その他	40	64
営業外費用合計	40	64
経常利益	4,310	4,722
特別利益		
固定資産売却益	—	1
その他	1	1
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	6
アドバイザー費用	—	70
履行保証金解約損	—	229
その他	10	5
特別損失合計	10	311
税金等調整前四半期純利益	4,300	4,413
法人税、住民税及び事業税	1,709	1,129
法人税等調整額	18	367
法人税等合計	1,727	1,497
少数株主損益調整前四半期純利益	2,573	2,915
少数株主利益	107	99
四半期純利益	2,465	2,816

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,573	2,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	834	830
その他の包括利益合計	834	830
四半期包括利益	3,408	3,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,297	3,643
少数株主に係る四半期包括利益	111	102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結結果計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	39,932	3,877	43,810	2,854	46,664	—	46,664
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13	—	13	3,925	3,939	△3,939	—
計	39,946	3,877	43,823	6,779	50,603	△3,939	46,664
セグメント利益	3,807	80	3,888	790	4,678	△768	3,910

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術提供収入部門、レジャー部門、不動産賃貸収入部門及び環境衛生部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△768百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結結果計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	38,010	4,105	42,116	3,033	45,150	—	45,150
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	34	—	34	3,453	3,487	△3,487	—
計	38,045	4,105	42,150	6,487	48,638	△3,487	45,150
セグメント利益	3,538	217	3,756	755	4,511	△522	3,988

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術提供収入部門、レジャー部門、不動産賃貸収入部門及び環境衛生部門、並びに、平成26年8月より開始しております太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△522百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。